

AMBITION

北海道大学病院 臨床研修センター Resident NEWS letter

2016season2 (7) H28.09.16 発行

リレー企画！アドバンスド研修で臨床に強くなる第3弾！！ 臨床遺伝子診療部



臨床遺伝子診療部
矢部 一郎 部長

遺伝医療の急速な発展に伴い、これまで原因不明だった疾患の原因遺伝子が次々と明らかになっています。また腫瘍領域を中心に、ゲノム情報に合わせた個別化治療が行われつつあります。臨床遺伝子診療部での研修は1週間という短い期間ですが、神経内科、産科、小児科、がん遺伝子診断部、... など、毎日異なる診療科や部署で最新の遺伝診療を経験してもらい、網羅的に臨床遺伝について学べる機会を提供するようにしています。また、遺伝に対する不安や悩みを持つ方に対し“遺伝カウンセリング”を行い、医療面と心理面の両側面から相談者を支援していますので、遺伝カウンセリングにも同席してもらう機会を設けます。“遺伝は自分の診療に無関係”と思っている方もいるかと思いますが、遺伝因子が関与しない疾患は外傷だけであろうと言われてるように、どの診療科においても“遺伝”に関わる機会がますます増えることが予想されます。当部で研修された方の遺伝リテラシーが確実に向上するような研修を今後も企画していく予定です。

なかなか始まらない新専門医制度

臨床研修センター
石森 直樹 副センター長

当初予定の2017年度スタートを巡って紛糾していた「新専門医制度」ですが、日本専門医機構より「19の基本領域で2018年度を目途に一斉スタートを目指す」方針が打ち出されました。結果的に2017年度は、主に現行制度で行われることとなりましたが、一部の領域では基本領域学会主導のもと、新たなプログラム制を用いた研修が開始されます（右図参照）。現在、初期研修医2年目の皆さんは、新制度移行問題に振り回されて、キャリアパスを描くのにも大変苦労されたのではないのでしょうか。

一方、初期臨床研修医1年目の皆さんは、「新制度移行1期生」として、不安が増していることと思います。新制度の概要は、再び各学会を中心に議論され、来春までに詳細が確定しますが、皆さんが初期研修医2年目となる夏までには、19基本領域の中から専攻科を1つに絞り、その領域を研修する基幹施設を決めなくてはなりません。

当院では皆さんが充実した専門研修を受けていただける様、専門医関連情報を収集しつつ、鋭意準備を進めております。今春には、総合診療科を除く18の基本領域でプログラム申請を行いました。移行延期となった領域では本格実施までの時間を活用して、プログラムの更なる充実を図っております。内科領域では、新制度下で受講必須となる「JMECC:内科救急ICLS講習会」を2014年度から院内開催しており、この11月には通算5回目の開催を迎えます。

本講習会は、シミュレーターを用いた一次救命処置や気道管理、除細動に関する実技指導を中心に、受講生数名でひとつの蘇生チームを形成し、多彩な内科救急シナリオを用いて救命処置を体で覚える、日本内科学会認定の1日コースです（右写真参照）。当院研修医の皆さんは本講習会を優先的に受講していただくことができますので、当センターホームページで詳細を確認の上、積極的に受講してください。

各基本領域と新制度への移行時期

基本領域	2017年度	2018年度
内科・皮膚科・精神科・ 外科・産婦人科・眼科・ 泌尿器科・脳神経外科・ 放射線科・麻酔科・ 臨床検査科・リハビリ科	現行制度で研修	全19基本領域 において 新プログラム 制度一斉導入
整形外科・救急科・形成外科	現行制度と 新制度を併用※	
小児科・耳鼻咽喉科・病理科	学会が認定する 新制度で研修※	

※詳細については各学会のホームページをご参照ください



夏の病院見学会・プログラム説明会開催

今年も8月12日(金)に夏の病院見学会・プログラム説明会を開催しました。
今回は22名の医学生の方が参加して下さいました。盛り沢山であつという間の一日でした。

今回の
春の見学会は
3月下旬の
予定です！



当日は、北大生もあまり見たことがない
細胞プロセッシングセンターも大公開！



毎回大好評のランチ座談会！！廊下まで
笑い声が聞こえてくるほどの盛り上がりです。

<プログラム>

09:30～10:40 プログラム説明会
10:50～11:40 BackStageTour
11:40～12:50 ランチ座談会
13:00～16:50 診療科見学
17:00～17:30 陽子線治療センタ
18:00～20:00 情報交換会



北大病院が世界に誇る陽子線治療センター



→ その裏側が見れます！！



教育担当先生、他大学生や研修医の先生等々
色々な方達と情報交換をして夜が更けて行きました・・・



今年度研修医がデザインした「スクラップ」でお迎え♪

新規採用者多職種合同研修

8月26日(金)に立教大学 教授 大生 定義 先生(北大医53期)と近畿地方から
ファシリテーターの方々をお招きし、総勢約200名の大所帯でチーム医療
について学びました。



研修室でチームワークを
体感でき、明日からの
業務にもすぐに活かせる
研修でした！！



立教大学
社会学部社会学科
教授 大生 定義 先生

イベントカレンダー

●医学生 ●6年生、既卒生 ●研修医 ●後期研修医 ●指導医

- 09月23日(金) ● マッチング中間発表
- 10月01日(土) ● 第13回指導医のための教育ワークショップ[®] (1)
- 10月15日(土) ● 第13回指導医のための教育ワークショップ[®] (2)
- 10月20日(木) ● マッチング結果発表
- 10月25日(火) ● ● ● 第1回教育型CPC (消化器内科症例)
- 11月12日(土) ● 第1回JMECC指導者講習会
- 11月13日(日) ● ● ● 第5回JMECC (定員12名)
- 11月30日(水) ● 第2回教育型CPC (血液内科症例)
- 11月22日(火) ● 第3回新規採用者多職種合同研修 (医療倫理)
- 12月13日(火) ● 第3回教育型CPC (内科Ⅰ症例)

鹿児島地域医療 研修者決定！！

他地域での地域医療研修を通じて、
多様な医療現場で適切に対応する臨床
能力の向上を図る目的で、来年度2年
目研修医の先生から鹿児島での研修も
選択できるようになりました！

第1弾の先生は・・・

伊藤 和先生
高畑 明日香先生
武内 勇樹先生

以上3名の先生が
選ばれました！！

このニュースレターでも感想等をお知
らせする予定ですので楽しみに♪

次号のお知らせ

「アドバンスト研修で臨床に強くなる」第4弾！
クリニカルシミュレーションセンターオープンなどなど
次号も盛り沢山でお送りします！
来年1月頃発行予定です。お楽しみに♪

ご意見・お問い合わせ

北海道大学病院 臨床研修センター
〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目
TEL：011-706-7045
MAIL：sotsugo@med.hokudai.ac.jp